

梨作りを学習

～中山小学校・3年生～



▲選果機の説明を聞きました

9月11日(火)、中山小学校の3年生が、校外学習で「梨の収穫と選果場見学」をしました。

収穫作業は足立広志さん(松河原)の梨園で行われました。同園で6月に「袋かけ」を体験していた子どもたちは、自分の梨がわかるようにイラストや名前を袋に書いていました。

「手で梨を持ち上げるようにして」とアドバイスを受けたあと、早速自分の梨を収穫し「これ、ぼくの梨だ!」「重たいね」など、大きく実った梨の収穫に大喜びでした。収穫後、子どもたちは小学校の近くにある大山梨選果場(住吉)へ。そして、選果場



▲「今から収穫しま〜す」

で働く人々の様子や最新の糖度測定機械、箱詰めされる様子などを見学しました。

地元の特産品「梨」をテーマに一学期から学習してきた子どもたち。おいしい梨がどのように作られるのか、梨作りの苦労や喜びを生産者から直接聞いたり、見たりすることで、さらに学習を深めました。

(株)片木アルミニウム 大山工場に 県知事感謝状

7月30日鳥取県庁で、献血運動推進協力団体等に対する厚生労働大臣表彰及び感謝状伝達式並びに知事感謝状の贈呈式がありました。

その中で、(株)片木アルミニウム製作所・大山工場(所子)が、工場前に献血車で献血できる日を設けるなど長年にわたる献血運動に対する功績が認められ、鳥取県知事感謝状を贈呈されました。



▶森田町長に感謝状の報告をする片木威代表取締役社長(右)

笑顔がいっぱい!

第7回 女性レクリエーション大会



▲このあとのボールの行方は…?

9月16日、大山農業者トレーニングセンターで、大山町女性団体連絡協議会主催の女性レクリエーション大会が開かれました。180名以上の参加があり、パン食い競争や今回初お目見えの「二人は迷コンビ!」などの競技で楽しい時間を過ごしました。中でも、毎回恒例の「素敵でショー」では、各団体がこの日のために衣装や踊りを工夫し、レクリエーション大会を盛り上げました。

参加者は、日ごろの忙しさを忘れ、大いに笑い、体を動かし、親睦を深め、楽しい一日となりました。

お詫びと訂正
広報9月号「大山口列車空襲慰霊祭」の記事中、昭和22年となっているのは誤りで、正しくは昭和20年でした。お詫びして訂正します。



▲「私は誰でしょう?」